



報道発表 (速報)

平成30年9月7日
門司税関

3年連続で2,000件超の高水準

(平成30年1月から6月までの門司税関における知的財産侵害物品の輸入差止状況)

平成30年1月から6月までの門司税関における偽ブランド品等の知的財産侵害物品の差止状況をまとめましたのでお知らせします。

◆ 上半期輸入差止件数が3年連続で2,000件超

輸入差止件数が2,105件で、3年連続で2,000件を超えました。

◆ 中国からの輸入差止件数が引き続き9割超

仕出国(地域)別の輸入差止件数では、中国が1,982件で構成比の94.2%を占めました。

◆ 著作権侵害物品及び意匠権侵害物品が増加

知的財産別の輸入差止件数、点数とも大部分が偽ブランド品などの商標権侵害物品ですが、著作権侵害物品及び意匠権侵害物品の輸入差止点数が増加しました。

◆ 電気製品の輸入差止点数が著しく増加

品目別の輸入差止点数では、イヤホンなどの電気製品が2,902点で前年同期比69.1倍となりました。

【問い合わせ先】

門司税関 総務部 税関広報広聴室
TEL : 050-3530-8333

平成30年1月から6月までの門司税関における知的財産侵害物品の差止状況(詳細)

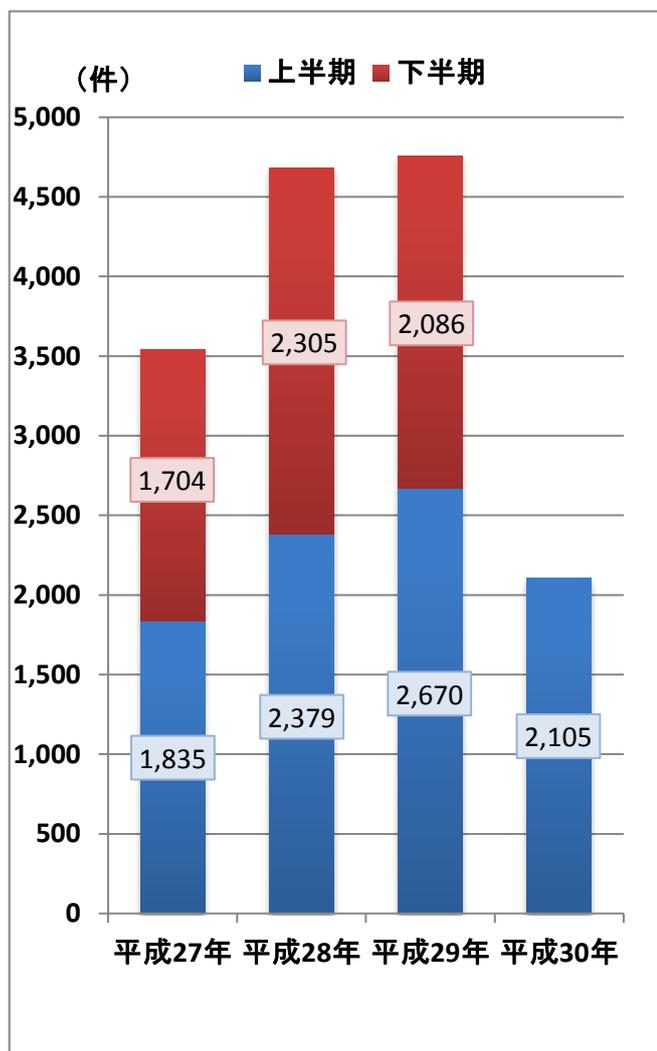
○ 輸入差止件数及び点数

- ◎ 輸入差止件数は2,105件(前年同期比21.2%減)で、3年連続で2,000件超えの高水準でした。
- ◎ 輸入差止点数は24,351点(前年同期比92.7%増)で、大幅に増加しました。

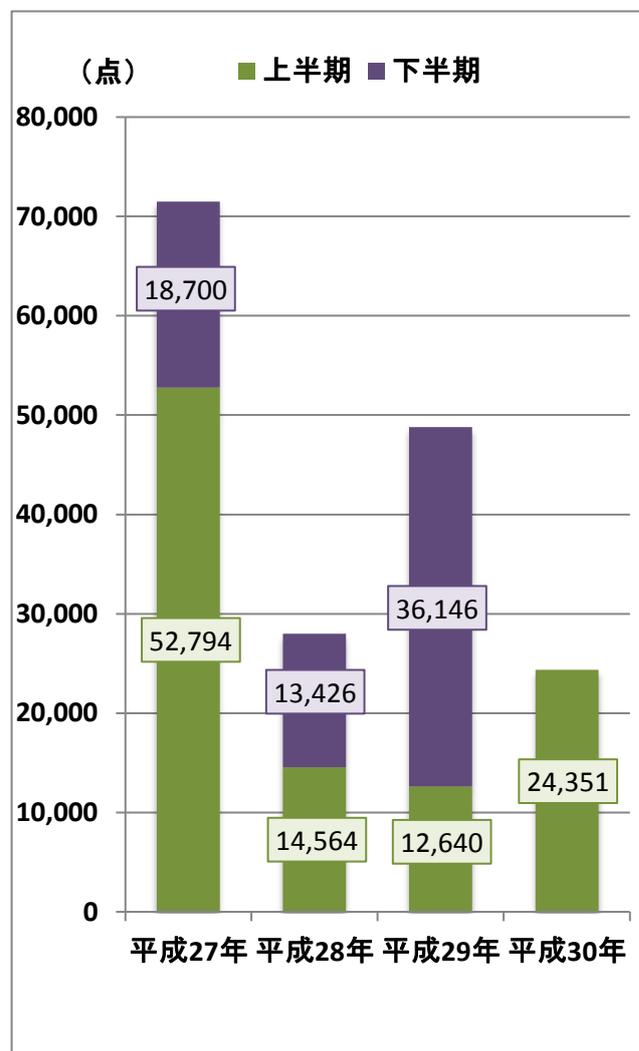
(注) 「差止件数」及び「差止点数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品に係る一般貨物及び郵便物の件数及び点数をそれぞれ計上したものです。

知的財産侵害物品の輸入差止実績の推移

(件数ベース)



(点数ベース)

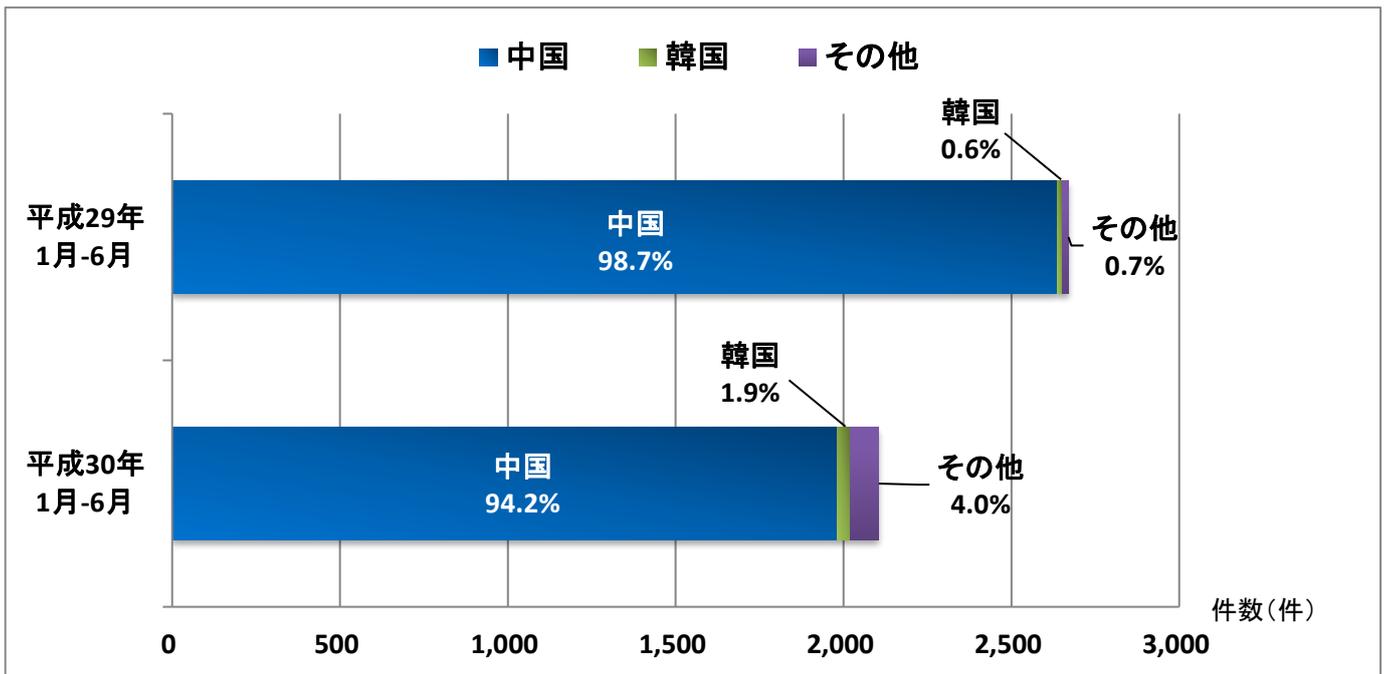


○ 仕出国(地域)別輸入差止実績

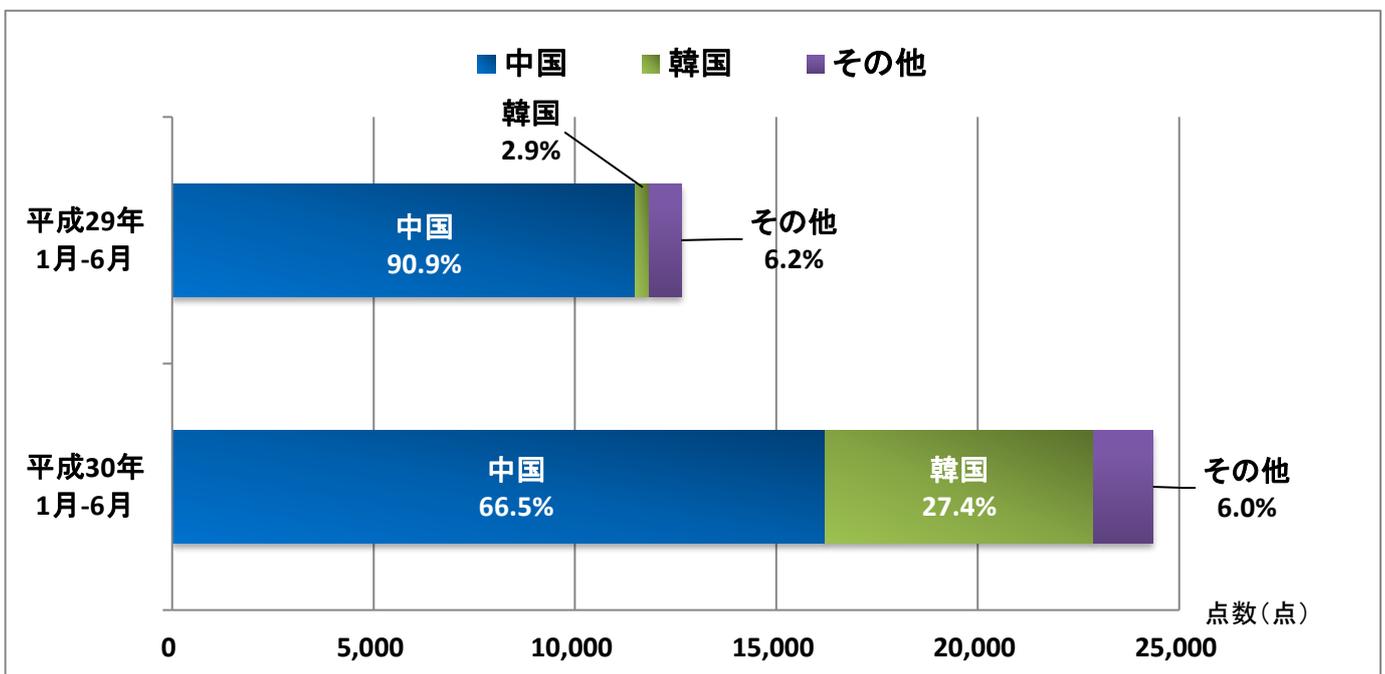
◎ 輸入差止件数は、中国を仕出しとするものが1,982件(構成比94.2%、前年同期比24.8%減)で、引き続き高水準にあります。次いで韓国が39件(同1.9%、同143.8%増)でした。

◎ 輸入差止点数は、中国を仕出しとするものが16,200点(構成比66.5%、前年同期比41.1%増)でした。次いで韓国が6,678点(同27.4%、同18.0倍)でした。

仕出国(地域)別(中国・韓国・その他)輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



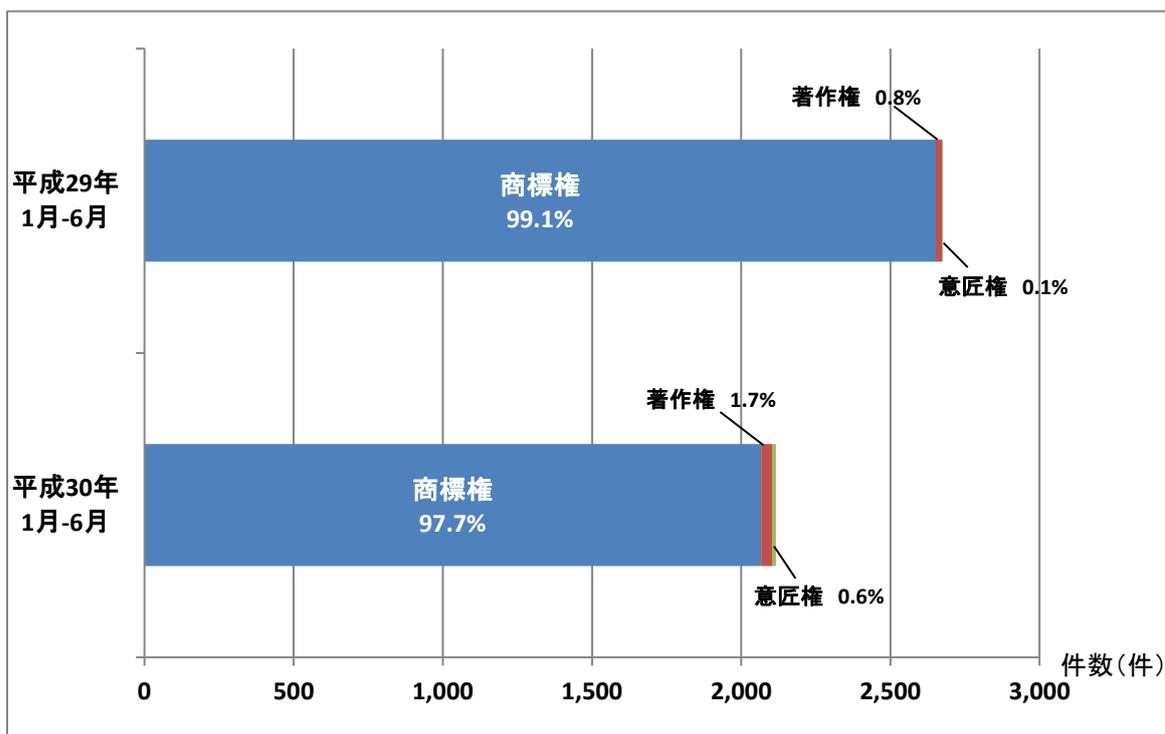
仕出国(地域)別(中国・韓国・その他)輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



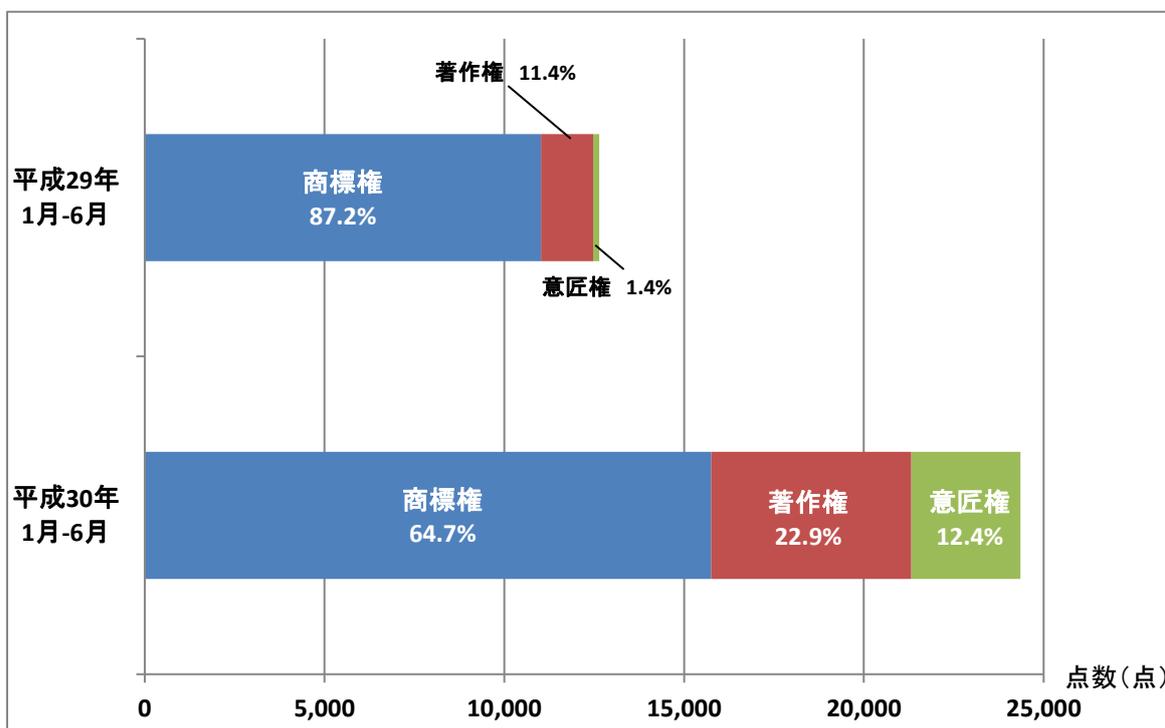
○ 知的財産別輸入差止実績

- ◎ 輸入差止件数は、偽ブランド品などの商標権侵害物品が2,067件(構成比97.7%、前年同期比22.1%減)で、ほぼすべてを占めています。
- ◎ 輸入差止点数は、偽ブランド品などの商標権侵害物品が15,751点(構成比64.7%、前年同期比42.9%増)で過半数を占めますが、著作権侵害物品が5,570点(同22.9%、同285.2%増)、意匠権侵害物品が3,030点(同12.4%、同17.7倍)と、著しく増加しました。

知的財産別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



知的財産別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

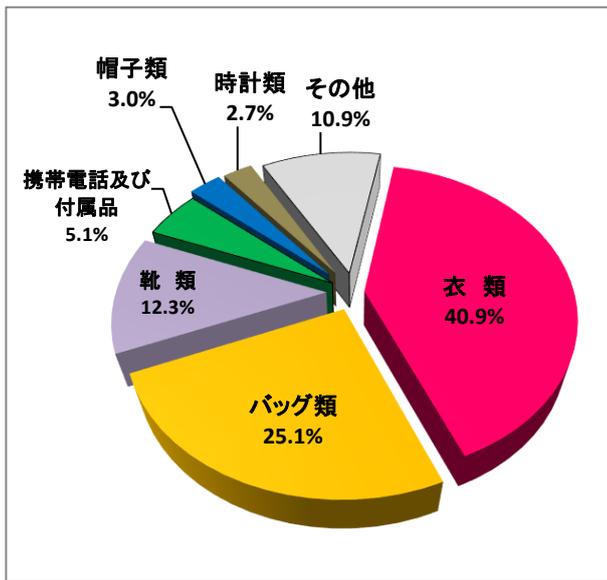
○ 品目別輸入差止実績

◎ 輸入差止件数は、衣類が701件(構成比30.4%、前年同期比39.2%減)と最も多く、次いでバッグ類が488件(同21.1%、同31.1%減)、靴類が383件(同16.6%、同10.1%増)でした。

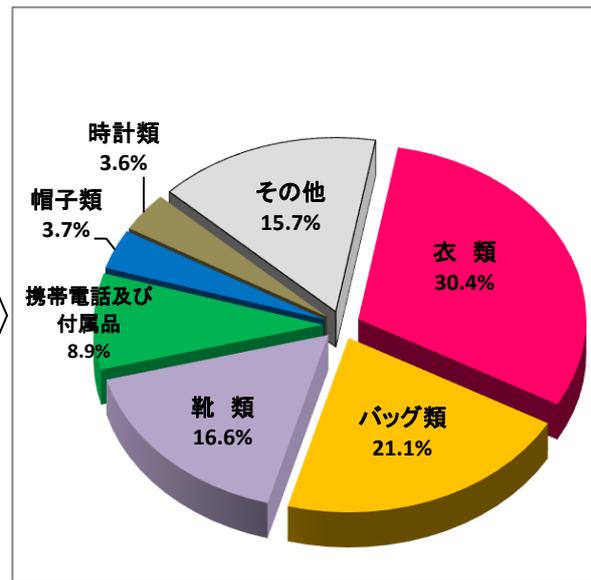
◎ 輸入差止点数は、身近細貨類が4,885点(構成比20.1%、前年同期比21.1倍)と最も多く、次いで電気製品が2,902点(同11.9%、同69.1倍)、衣類が2,650点(同10.9%、同24.1%減)でした。

品目別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)

(平成29年1月-6月)

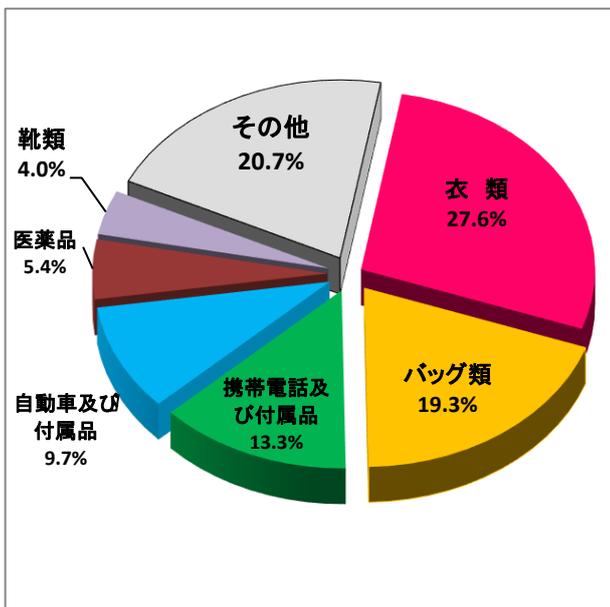


(平成30年1月-6月)

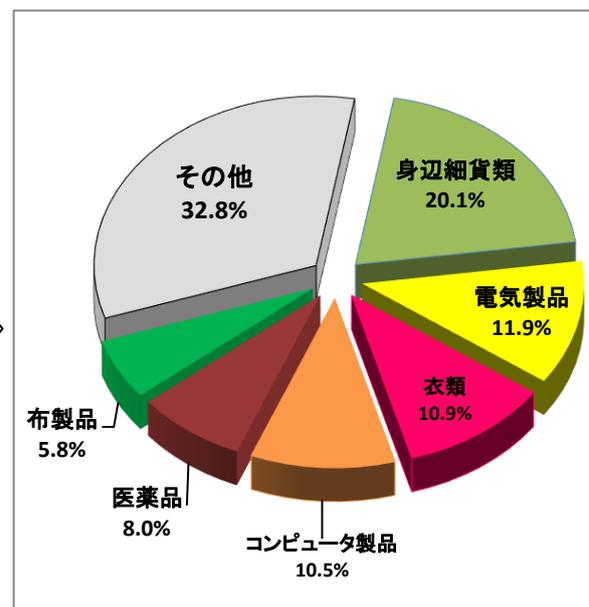


品目別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)

(平成29年1月-6月)



(平成30年1月-6月)

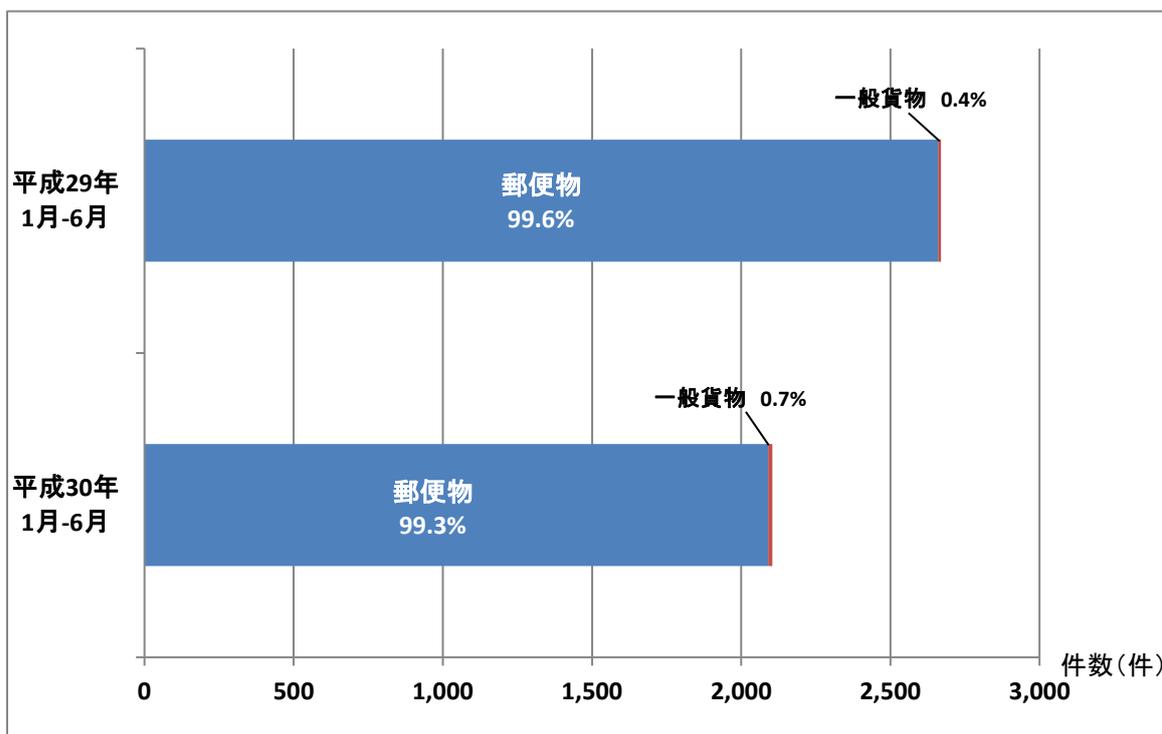


(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

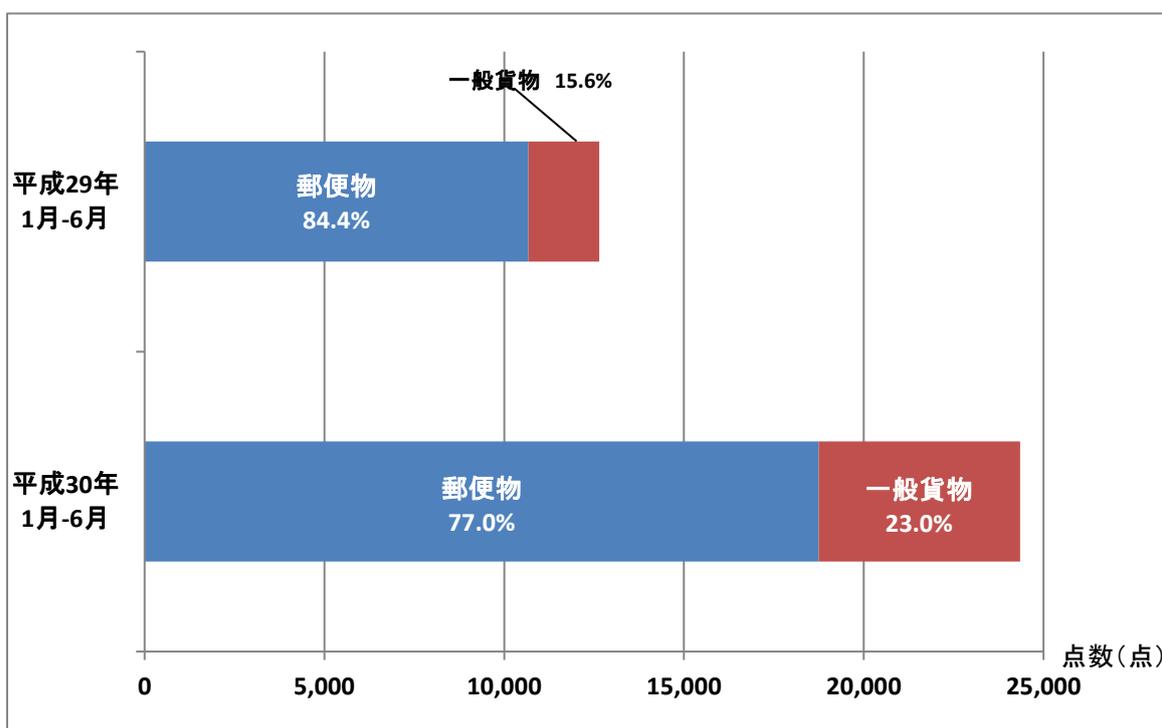
○ 輸送形態別輸入差止実績

- ◎ 輸入差止件数は、郵便物が大半を占めており、郵便物が2,091件(構成比99.3%、前年同期比21.4%減)、一般貨物が14件(構成比0.7%、前年同期比40.0%増)でした。
- ◎ 輸入差止点数は、郵便物が18,751点(構成比77.0%、前年同期比75.7%増)と大幅に増加し、一般貨物が5,600点(構成比23.0%、前年同期比184.7%増)と著しく増加しました。

輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

1. 仕出国(地域)別輸入差止実績:門司税関

上段: 件数

下段: 点数

	平成27年	平成28年	平成29年	平成29年 (1月~6月)	平成30年 (1月~6月)	前年同期比	構成比
中華人民共和国	3,442	4,549	4,667	2,636	1,982	75.2%	94.2%
	43,857	25,589	47,035	11,484	16,200	141.1%	66.5%
大韓民国	49	98	35	16	39	243.8%	1.9%
	25,564	1,548	667	370	6,678	1,804.9%	27.4%
ベトナム	3	8	11	5	35	700.0%	1.7%
	17	139	729	653	332	50.8%	1.4%
フィリピン	17	9	18	5	25	500.0%	1.2%
	85	119	116	56	902	1,610.7%	3.7%
香港	16	2	13	4	8	200.0%	0.4%
	614	33	88	29	86	296.6%	0.4%
タイ	4	4	3	1	3	300.0%	0.1%
	165	297	54	4	25	625.0%	0.1%
インドネシア	0	5	3	1	3	300.0%	0.1%
	0	213	35	30	17	56.7%	0.1%
台湾	2	2	2	1	3	300.0%	0.1%
	3	14	14	6	11	183.3%	0.0%
ネパール	0	0	0	0	2	全増	0.1%
	0	0	0	0	51	全増	0.2%
アメリカ合衆国	2	1	0	0	2	全増	0.1%
	16	19	0	0	27	全増	0.1%
その他	4	6	4	1	3	300.0%	0.1%
	1,173	19	48	8	22	275.0%	0.1%
合計	3,539	4,684	4,756	2,670	2,105	78.8%	100.0%
	71,494	27,990	48,786	12,640	24,351	192.7%	100.0%

- (注) 1. 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。
 2. 件数・点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数・点数を計上しています。

2. 知的財産別輸入差止実績:門司税関

							上段:件数	下段:点数
	平成27年	平成28年	平成29年	平成29年 (1月~6月)	平成30年 (1月~6月)	前年同期比	構成比	
特許権	0	0	0	0	0	-	0.0%	
	0	0	0	0	0	-	0.0%	
実用新案権	0	0	0	0	0	-	0.0%	
	0	0	0	0	0	-	0.0%	
意匠権	0	4	15	3	13	433.3%	0.6%	
	0	208	14,250	171	3,030	1,771.9%	12.4%	
商標権	3,535	4,672	4,718	2,652	2,067	77.9%	97.7%	
	71,472	27,025	31,387	11,023	15,751	142.9%	64.7%	
著作権	2	9	33	21	36	171.4%	1.7%	
	19	757	3,149	1,446	5,570	385.2%	22.9%	
著作隣接権	0	0	0	0	0	-	0.0%	
	0	0	0	0	0	-	0.0%	
育成者権	0	0	0	0	0	-	0.0%	
	0	0	0	0	0	-	0.0%	
不正競争防止法 違反物品	2	0	0	0	0	-	0.0%	
	3	0	0	0	0	-	0.0%	
合計	3,539	4,684	4,756	2,670	2,105	78.8%	100.0%	
	71,494	27,990	48,786	12,640	24,351	192.7%	100.0%	

- (注) 1. 件数・点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数・点数を計上しています。
2. 1事案で複数の知的財産侵害に当たるものがあるため、知的財産ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。
3. 著作隣接権とは、著作者の創作物ではないが著作物の伝達に重要な役割を果たしている実演家、レコード製作者、放送事業者、有線放送事業者に認められた権利です。

3. 品目別輸入差止実績(件数):門司税関

	平成27年	平成28年	平成29年	平成29年 (1月～6月)	平成30年 (1月～6月)	前年同期比	構成比
衣類	1,301	1,648	1,987	1,153	701	60.8%	30.4%
バッグ類	1,084	1,729	1,245	708	488	68.9%	21.1%
靴類	223	399	635	348	383	110.1%	16.6%
携帯電話及び付属品	171	352	269	145	206	142.1%	8.9%
帽子類	34	67	168	84	85	101.2%	3.7%
時計類	85	141	130	76	84	110.5%	3.6%
布製品	42	68	104	53	64	120.8%	2.8%
ベルト類	72	63	70	27	47	174.1%	2.0%
医薬品	282	91	50	23	42	182.6%	1.8%
コンピュータ製品	7	6	6	3	31	1,033.3%	1.3%
上記以外の品目	572	429	432	202	178	88.1%	7.7%
合計	3,539	4,684	4,756	2,670	2,105	78.8%	100.0%

- (注) 1. 件数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数を計上しています。
2. 1事案で複数の品目を含んだものがあるため、品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。
3. 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

4. 品目別輸入差止実績(点数):門司税関

	平成27年	平成28年	平成29年	平成29年 (1月～6月)	平成30年 (1月～6月)	前年同期比	構成比
身辺細貨類	1,744	462	357	231	4,885	2,114.7%	20.1%
電気製品	142	161	9,929	42	2,902	6,909.5%	11.9%
衣類	5,467	4,908	6,391	3,492	2,650	75.9%	10.9%
コンピュータ製品	703	44	3,748	50	2,555	5,110.0%	10.5%
医薬品	30,226	3,904	1,435	684	1,949	284.9%	8.0%
布製品	292	168	947	211	1,418	672.0%	5.8%
自動車付属品	1,851	1,860	1,792	1,226	924	75.4%	3.8%
バッグ類	5,256	4,035	3,938	2,442	900	36.9%	3.7%
携帯電話及び付属品	2,702	2,148	3,904	1,675	898	53.6%	3.7%
靴類	394	758	1,864	509	574	112.8%	2.4%
上記以外の品目	22,717	9,542	14,481	2,078	4,696	226.0%	19.3%
合計	71,494	27,990	48,786	12,640	24,351	192.7%	100.0%

- (注) 1. 点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の点数を計上しています。
2. 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

5. 輸送形態別輸入差止実績:門司税関

	平成27年	平成28年	平成29年	平成29年 (1月～6月)	平成30年 (1月～6月)	前年同期比	上段:件数
							下段:点数
							構成比
郵便物	3,529	4,660	4,731	2,660	2,091	78.6%	99.3%
	69,628	26,739	29,311	10,673	18,751	175.7%	77.0%
一般貨物	10	24	25	10	14	140.0%	0.7%
	1,866	1,251	19,475	1,967	5,600	284.7%	23.0%
合 計	3,539	4,684	4,756	2,670	2,105	78.8%	100.0%
	71,494	27,990	48,786	12,640	24,351	192.7%	100.0%

(注) 件数・点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数・点数を計上しています。